

【他の治療方法の有無及び内容、その治療における効果及び危険性の比較】

① ヒアルロン酸

【内容】 ヒアルロン酸をしわの下に注入し、しわを目立ちにくくする方法。

【効果および危険性】 危険性はほとんどなく、ヒアルロン酸で皮下を膨らませることによりしわが目立ちにくくなる効果がある。しかし、ヒアルロン酸は吸収されるため効果が持続しないが、有効な対処的治療方法の一つである。

② ボツリヌス療法（ボトックス注射）

【内容】 ボツリヌストキシンを顔の表情筋に注射し、表情筋を動きにくくし、しわを作りにくくする治療法。

【効果および危険性】 危険性はほとんどなく、しわが出来にくくなる効果がある。即時性はあるが、持続性がない。

③ レーザー治療

【内容】 レーザーによって皮膚に刺激を与え皮膚の新陳代謝を促し、しわ・たるみを改善させる方法。

【効果および危険性】 やけど等の危険性はあるが、しわ・たるみを改善させる効果がある。一度の治療だけでは効果が少なく、複数回治療を受ける必要がある。

④ 保湿等の塗り薬

【内容】 保湿等の塗り薬を使い、顔の皮膚の保湿を保つことにより、しわやたるみを改善させる方法。

【効果および危険性】 アレルギー等の危険性はあるが、しわ・たるみを改善させる効果がある。毎日の保湿等ケアを継続的に行う必要がある。